



## 巡礼のご案内

# 2023年ワールドユースデー リスボン大会 公式巡礼団

日程 Aコース 2023年7月26日(水)～8月9日(水) 15日間  
Bコース 2023年7月25日(火)～8月10日(木) 17日間



### 札幌司教 ベルナルド 勝谷 太治 (青少年司牧部門責任司教)

2023年ワールドユースデーは「マリアは出かけて、急いで山里に向かった」(ルカ 1・39)というテーマをかかげてポルトガルのリスボンで開催されます。世界はCovid19による分断と閉塞感に苦しめられ、更に平和が破壊される戦争の痛みの中にあります。それ故、今年の大会は特別な意味を持っていると言えるでしょう。分裂や分断の危機にある中、このテーマのもと、私たちを通しての神の業が実現しますようにとの祈りをもって世界中から青年たちが集まります。今、世界の教会は、「シノドス」の歩みの中にあります。教皇様は世界中の信徒一人ひとりに向かって自分が宣教師であることを自覚し、教会の境界を超えて世界に向かって出向いて行き、ともに歩むよう呼びかけておられます。日本の青年にとっては、この教皇様の呼びかけに応え、教皇様のもと全世界の青年と祈りと交わりをもつこの集いは、魂を揺さぶられる希少な「教会体験」となるでしょう。参加を待っています。



## ワールドユースデー(WYD)とは

ワールドユースデー(WYD)は、国連が1985年を「国際青年年」と定めたことを受け、前年1984年「あがないの特別聖年」の閉会ミサで、教皇ヨハネ・パウロ二世が、青年たちにローマへと集うように呼びかけたことにはじまります。その後、毎年「受難の主日(枝の主日)」が「世界青年の日」[1]と定められ、2～3年ごとに世界各地でWYDの世界大会が開催されるようになりました。

世界青年の日が受難の主日に設定されていたことから、この大会は世界中の若者が一つになり、教会の本質であるキリストの受難と復活の神秘を味わうことと深く結びついています。一つの信仰を持つ青年たちが世界中から集い、出会いを喜ぶ祭典としての要素だけでなく、回心に始まり、キリストの受難と復活の神秘を祝う巡礼の旅でもあるのです。

また、教会と社会にとってWYDは、若者に目をむけ、将来を担う若者に信頼と希望をおくことの大切さを確認するきっかけとなるのです。

**注1** 2020年より「世界青年の日」は「受難の主日」から「王であるキリストの祭日」へ変更となった。

## 開催要項

**【大会テーマ】** 「マリアは出かけて、急いで山里に向かった」  
(ルカによる福音書 1章 39節)

**【本大会開催期間】** 2023年8月1日(火)～6日(日)

**【公式巡礼団団長】** 勝谷太治司教(札幌司教)

**【開催地(国)】** リスボン(ポルトガル)

### 過去の開催地

1985年	ローマ(イタリア)	2000年	ローマ(イタリア)
1987年	ブエノスアイレス (アルゼンチン)	2002年	トロント(カナダ)
1989年	サンチャゴ・デ・ コンポステラ(スペイン)	2005年	ケルン(ドイツ)
1991年	チェンストホーヴァ (ポーランド)	2008年	シドニー (オーストラリア)
1993年	デンバー(アメリカ)	2011年	マドリード(スペイン)
1995年	マニラ(フィリピン)	2013年	リオデジャネイロ (ブラジル)
1997年	パリ(フランス)	2016年	クラクフ(ポーランド)
		2019年	パナマシティ(パナマ)



# 2023年ワールドユースデー リスボン大会 公式巡礼団

## 巡礼予定表

日程	Aコース		Bコース		宿泊地	
	Aコース	Bコース	Aコース	Bコース	Aコース	Bコース
7月25日	-	羽田 21:55 発(予定)→イスタンブール経由	-	機中泊	-	機中泊
7月26日	羽田 21:55 発(予定)→イスタンブール経由	ポルト着→コインブラ教区	機中泊	コインブラ泊	機中泊	コインブラ泊
7月27日	ポルト着→ コインブラ教区	教区の日々			コインブラ泊	
7月28日	教区の日々				コインブラ泊	
7月29日	教区の日々				コインブラ泊	
7月30日	教区の日々				コインブラ泊	
7月31日	本大会へ向けてリスボンへ移動 (ファティマ経由)				リスボン泊	
8月1日	本大会・開会ミサ				リスボン泊	
8月2日	カテケージス、フェスティバル				リスボン泊	
8月3日	カテケージス、ユースフェスティバル、教皇歓迎式典				リスボン泊	
8月4日	カテケージス、ユースフェスティバル、十字架の道行き				リスボン泊	
8月5日	徒歩巡礼、徹夜の祈り				リスボン泊	
8月6日	派遣ミサ、振り返り巡礼地ポルトへ移動				ポルト泊	
8月7日	振り返り巡礼				ポルト泊	
8月8日	ポルト発→イスタンブール経由	朝食後、自由行動	機中泊	ポルト泊	機中泊	ポルト泊
8月9日	羽田 19:25 到着(予定)、解散	ポルト発→イスタンブール経由	-	機中泊	-	機中泊
8月10日			羽田 19:25 到着(予定)、解散			

\* 食費は参加費に含まれていますが①支給ミールクーポン以外の飲食費②Bコース8/8の昼食夕食 は自己負担でお願いします。

### 旅行条件

【発着地】	羽田空港
【航空会社】	トルコ航空 (エコノミークラス利用)
【参加人数】	70名
【参加資格】	(大会参加時点) 年齢: 18歳~35歳 国籍: 不問
【申込み期間】	2023年3月1日(水)~2023年4月20日(木)

### 旅行代金

A B コース共通 お一人様あたり 320,000 円 (燃料サーチャージ、現地入出国税は含まれていません)  
 \* 上記に、航空券発行時「燃料サーチャージ諸税・現地入出国税」(2023/2/1 現在は 114,420 円)を加えた金額がご請求金額となります。請求額が 450,000 円を超える場合は、カトリック中央協議会が補助いたします。  
 \* 参加費には、旅行保険料が含まれていますが、ビザ申請費および羽田空港までの旅費は含まれておりません。

### お申込みについて

【申込方法】	* 募集開始時になりましたら、カトリック中央協議会のウェブサイトより、「オンライン申込み」にて受け付けます。 * 各教区まとめて、または個人でのお申込み、どちらでもお申込みは可能です。 * 10人以上参加の教区/グループは別グループのフライト手配をお願いする場合がありますので、ご了承ください。	【取消料】	詳細は申込締切後にお送りする案内書でご確認ください。
【申込書類提出先】	WYD リスボン 2023 公式日本巡礼団事務局 (下記参照) * 詳細は申込締切後にお送りする案内書でご確認ください。		

### 注意事項

- ・ 旅程の途中参加、部分参加はできません (日本公式巡礼団に参加しない場合でも、同巡礼団で行うカテケージスには参加できます)。
- ・ 長距離の徒歩巡礼や野宿を含む可能性があります。また、一般的なパッケージツアーとは異なり、相当の心構えと準備が必要です。
- ・ 慢性疾患をお持ちの方、現在健康を損なわれている方、妊娠中の方、補助犬使用者の方、障がいをお持ちの方などで特別の配慮を必要とする方は、登録時にお知らせください。病気や必要な介助者の不在等で巡礼に耐えられないと認められるときは、参加をお断りする場合もございます。お申し出がない場合の巡礼中の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

### お問い合わせ先

【航空券について】株式会社 阪急交通社  
 WYD 巡礼ツアーデスク 担当: 岡部・大月・林  
 TEL: 03-6745-7311(10:00~17:00)  
 FAX: 03-6685-3732

【登録申請書提出、大会について】カトリック中央協議会  
 WYDリスボン 2023 公式日本巡礼団事務局  
 TEL: 03-5632-4480 (9:00~17:00)  
 FAX: 03-5632-4465 E-mail: wyd@cbcj.catholic.jp